

# 地域 IoT 実装・ICT 利活用事例

企業・団体

 **日本ソフト開発株式会社**

事業

## 水処理施設等に於ける M2M クラウド型遠隔監視サービスの提供

事業区分 「行政・住民サービス」「防災」

実施時期（又は期間）

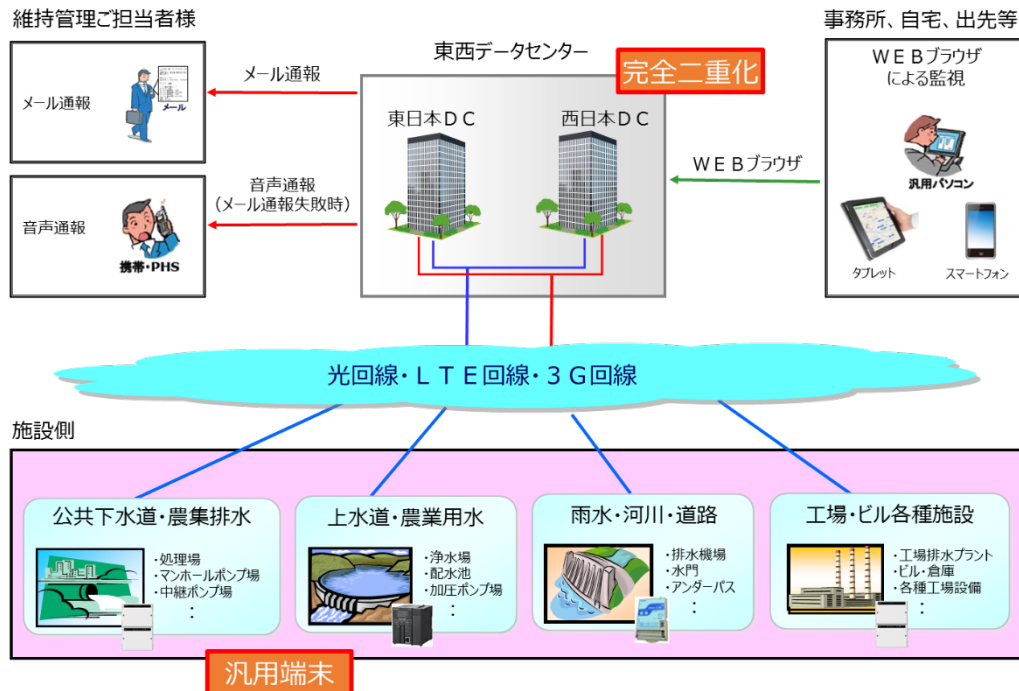
平成 25 年 1 月からサービス提供開始（平成 28 年現在、全国約 1200 施設にて運用中）

### 概要

上下水道・農業用水施設をはじめ、道路アンダーパス施設、防災対策施設など幅広いインフラに対応した M2M クラウド型遠隔監視サービスであり、次の特徴を持つ。

- ①東西 2 拠点に二重化された不停止型システム
- ②品質・信頼性が高く、セキュアで安価なモバイル回線を活用し維持管理コストを削減
- ③アラーム履歴・データロガーなど細やかな管理データを提供
- ④設備・メンテナンスなど維持管理に必要な台帳・保全設備データの提供
- ⑤防災・防犯対策を目的とした画像データの提供

### イメージ図



### 効果・成果

- ①施設の維持管理に要する労力とコストを大幅削減。
- ②複数施設からの同時警報にも余裕をもって対応。
- ③Web ブラウザベースで何処からでも施設の監視が可能になり、早期対応を実現。
- ④必要に応じたタイムリーな情報集が可能に。
- ⑤自治体・管理業者等、関係者間の情報共有が可能になり、業務が円滑化。
- ⑥安価な利用費でカメラ監視システムが構築可能。
- ⑦将来的にはゲリラ豪雨等による局地的水害の予測システムへの拡張も検討。

### 担当部署

日本ソフト開発株式会社（滋賀県米原市米原西 2 3）

担当者：環境 ICT プロジェクト本部 Tel：0749-52-8132(直通) kankyo@nihonsoft.co.jp

URL：<http://www.nihonsoft.co.jp>